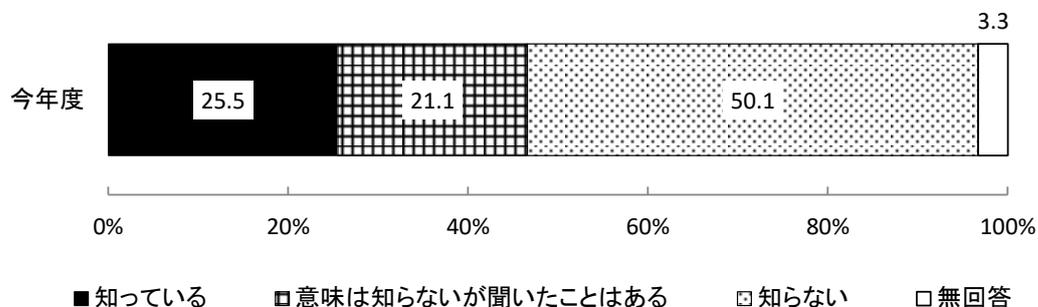


13. 多文化共生について

13-1. 多文化共生の認知度

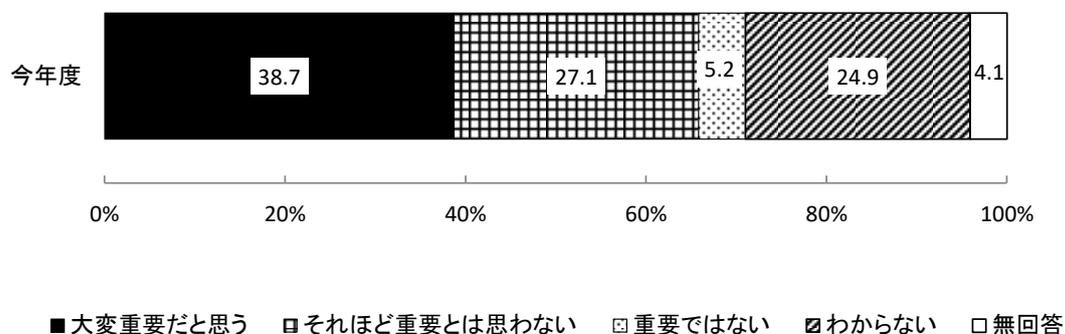
Q13-1 あなたは、「多文化共生」（地域住民と外国人が互いを認め合い共に暮らしていくこと）という言葉を知っていますか。（〇は1つ）



多文化共生の認知度について、「知らない」が50.1%で最も高く、次いで「知っている」が25.5%、「意味は知らないが聞いたことはある」が21.1%の順となっている。

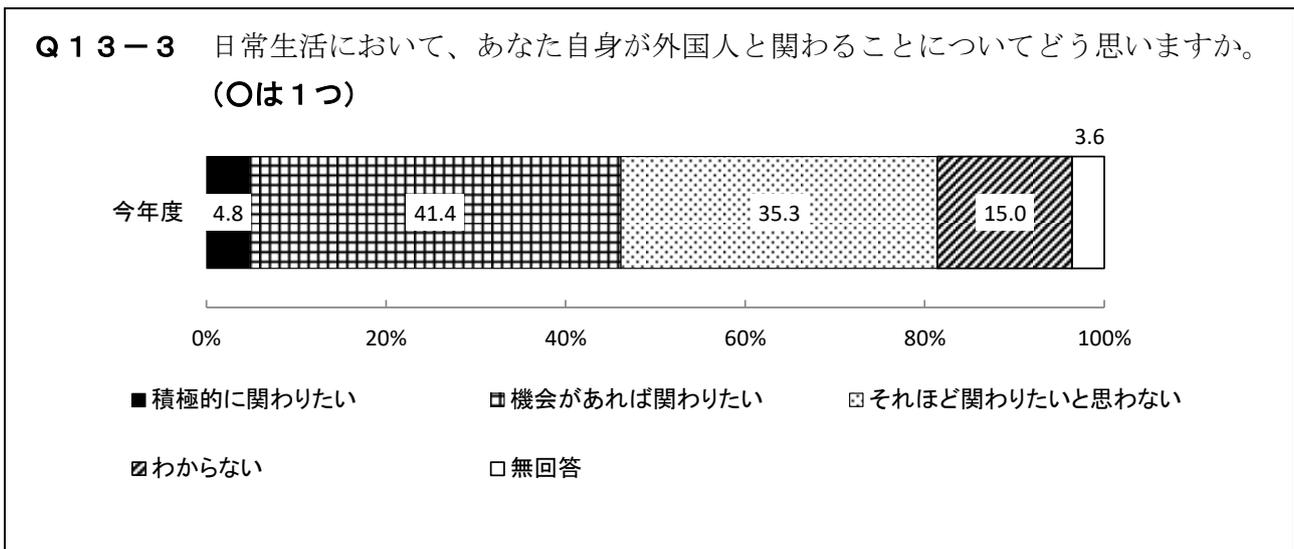
13-2. 多文化共生の推進

Q13-2 あなたは、多文化共生の推進について、どう思いますか。（〇は1つ）



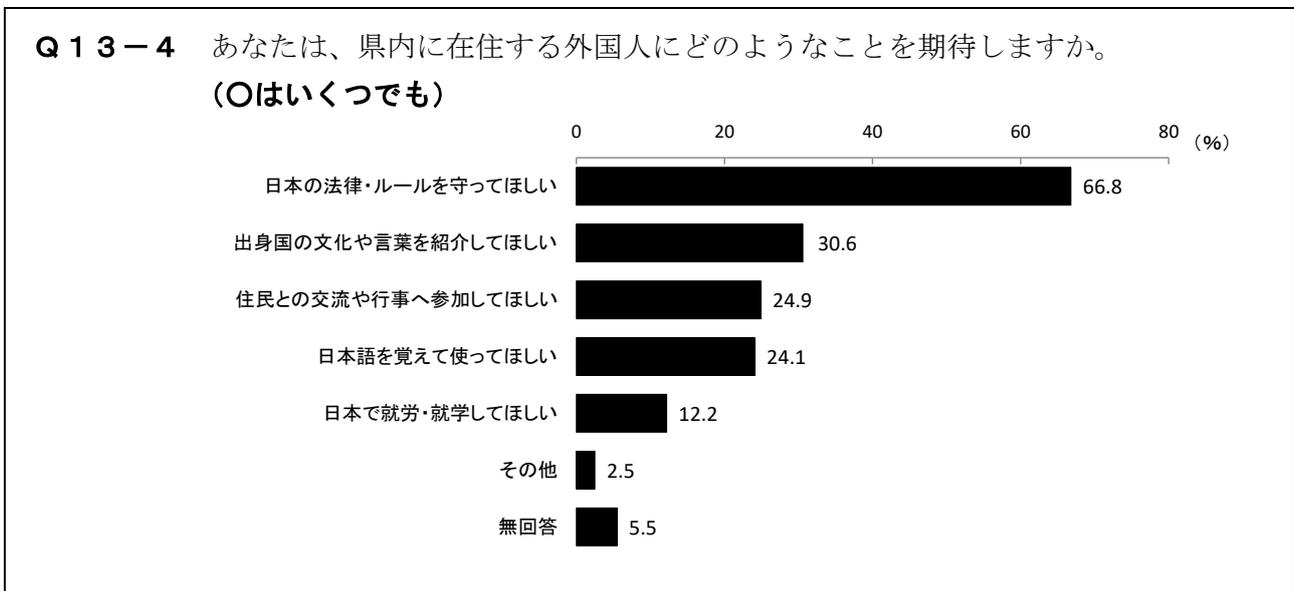
多文化共生の推進について、「大変重要だと思う」が38.7%で最も高く、次いで「それほど重要だとは思わない」が27.1%、「わからない」が24.9%、「重要ではない」が5.2%の順となっている。

13-3. 日常生活で外国人と関わることについて



日常生活で外国人と関わることについて、「機会があれば関わりたい」が41.4%で最も高く、次いで「それほど関わりたいと思わない」が35.3%、「わからない」が15.0%、「積極的に関わりたい」が4.8%の順となっている。

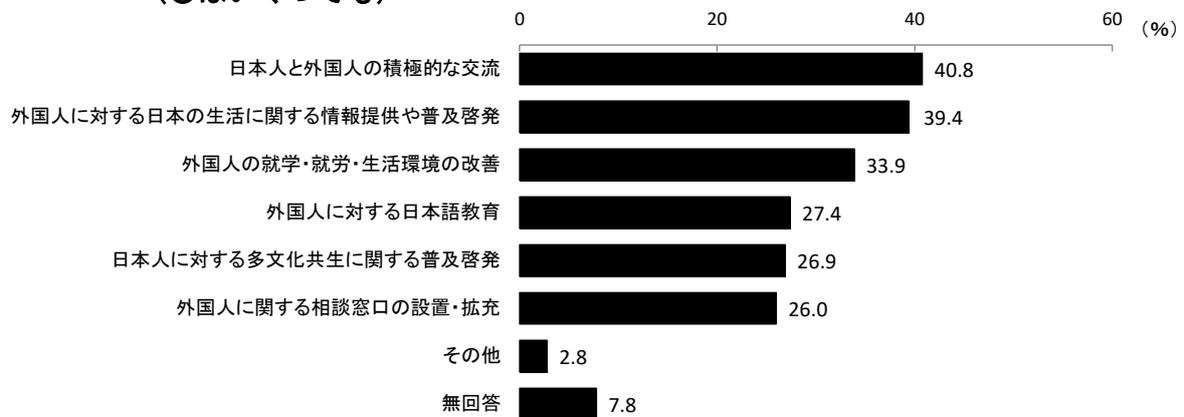
13-4. 県内在住の外国人へ期待すること



県内在住の外国人へ期待することについて、「日本の法律・ルールを守ってほしい」が66.8%で最も高く、次いで「出身国の文化や言葉を紹介してほしい」が30.6%、「住民との交流や行事へ参加してほしい」が24.9%、「日本語を覚えて使ってほしい」が24.1%、「日本で就労・就学してほしい」が12.2%の順となっている。

13-5. 多文化共生を推進していくために必要なこと

Q13-5 今後、多文化共生を推進していくためには何が必要だと思いますか。
(〇はいくつでも)



多文化共生を推進していくために必要なことについて、「日本人と外国人の積極的な交流」が40.8%で最も高く、次いで「外国人に対する日本の生活に関する情報提供や普及啓発」が39.4%、「外国人の就学・就労・生活環境の改善」が33.9%、「外国人に対する日本語教育」が27.4%、「日本人に対する多文化共生に関する普及啓発」が26.9%、「外国人に関する相談窓口の設置・拡充」が26.0%の順となっている。